

少数の弟子を強くするのに集中したのがパウロであった。テトスへの手紙を通して恵みを受けるように。私達一人一人が、神様が願われる旅程の道を歩むように。

1.絶対計画と Dream	2.絶対の旅程	3.旅程の生活
▲神様の絶対計画が夢(Draem)となれば用いられるしかない。信仰生活を勝利出来るには、神様が私たちに対しての願いが何かをわからなければいけない。 1)テト 1:1-3 (神のしもべ、また、イエス・キリストの使徒パウローー私は、神に選ばれた人々の信仰と、敬虔にふさわしい真理の知識とのために使徒とされたのです。それは、偽ることのない神が、永遠の昔から約束してくださった永遠のいのちの望みに基づくことです。神は、ご自分の定められた時に、このみことばを宣教によって明らかにされました。私は、この宣教を私たちの救い主なる神の命令によって、ゆだねられたのです) (1)パウロは、自分に対する霊的なアイデンティティーが明確であった。 ー①神のしもべ、②イエス・キリストの使徒パウロ。 (2)約束(永遠の前から約束されていたのが命の救いである。) →命(キリストだけを信じる時にサタン、罪を解決され永遠の命を受けるようになる。) →御言葉(聖書の言葉には永遠の命が隠されている。) →宣教(宣教によって隠されていたキリストの奥義が明らかにされた。) →ゆだねられた(伝道・宣教の役割を私たちにゆだねられた。) (3)パウロは神様からの約束と使命が明確であった。 ー救われる条件はキリストを信じることでしかない。 ー私の職業は副業で、主な仕事は伝道である(カーター大統領)。 2)パウロの 2 つの Dream (1)ローマへの宣教ー使徒 19:21 (そして、「私はそこに行ってから、ローマも見なければならぬ」と言った。) (2)スペインへの宣教ーローマ 15:23-24 (今は、もうこの地方には私の働くべき所がなくなりましたし、また、イスパニヤに行く場合は、あなたがたのところに立ち寄ることを多年希望していましたので) *パウロは、ローマ、スペインに福音を伝える夢を持ったが、夢の通りになされた。 (3)パウロは囚人の立場で航海の途中でユラクロンという暴風にあう。 ー暴風の中でみ使いを通して、カイザルの前に立つと言われる(使 27:24)。 ー暴風の中でマルタ島に行き着いて守られた。 ーパウロは福音・宣教の夢を持っていたので神様が守られた。 (4)私が日本福音化、世界福音化の夢を持っていたら、神様が守り成就されていく。 ー私たちを通して必ず救われる人がある。 (5)神様の計画の中での夢は、必ず成し遂げられる。 ーパウロはローマとスペインの宣教の夢を実現した。その為に神様は全て動かしている (6)福音宣教教会の 2 つの夢 ・私たちは、日本をキリスト教国家にする夢を持つ。 ・世界宣教をするーインドとアフリカの宣教(日本語学校等)。	▲夢をかなえるためには、絶対の旅程を歩まなければならない。 ▲旅程はサタンとの戦いの連続である。悪魔は、私たちが未信者のときに持っていた、習慣、生活、考えによって騙そうとする。 1)テト 1:12 (彼らと同国人であるひとりの預言者がこう言いました。「クレテ人は昔からのうそつき、悪いけだもの、なまけ者の食いしんぼう。」) (1)クレテ人はなまけ者であった。 (2)未信者の頃の体質のままでは伝道をする事ができない。 (3)古い体質を変えるように。 2)良いわざーテトス 2:11-14 (キリストが私たちのためにご自身をささげられたのは、私たちをすべての不法から贖い出し、良いわざに熱心なご自分の民を、ご自分のためにきよめるためでした。) (1)イエス様を信じるまでは悪魔の奴隷として歩んでいた。 (2)イエス様を信じて神の子供に変わったー神様の子供らしい生活に変えていく。 (3)良いわざとは、伝道者の生活のこと。 3)サタンの騙し (1)律法主義×→キリストを信じれば救い (2)放蕩主義×→聖霊充滿を受ける。 (3)禁欲主義×→現場で伝道をするべき。 *サタンに勝利をしていくように。	▲どのようにして聖められて変えられていくのか。聖霊充滿によって変えられていく。 ▲キリストを知るまでは罪ある自分(テト 3:2-3) 1)新生、更新ーテトス 3:5-6 (神は、私たちが行った義のわざによってではなく、ご自分のあわれみのゆえに、聖霊による、新生と更新との洗いをもって私たちを救ってくださいました。神は、この聖霊を、私たちの救い主なるイエス・キリストによって、私たちに豊かに注いでくださったのです。) (1)御子キリストによって救われ聖霊を内住ー聖霊がともにおられ永遠の命を頂く(新生) (2)聖霊が共におられ変えられていく(更新)ー聖化されていく。 ー御言葉を聞くとその通りに信じられる。 ー伝道者になる(ただ聖霊,御言葉,祈りで更新) 2)統治者の為に祈るーテトス 3:1 (あなたは彼らに注意を与えて、支配者たちと権威者たちに服従し、従順で、すべての良いわざを進んでする者とならせなさい。) (1)権威者のために祈る(次期総理の為に・レムナントが総理になるように。) 3)サタン、罪に対しては敵意を持つように。 (1)人に対してはただ赦す(イエスは赦した)。 (2)キリストの心が私の心となるように。 4)テト 3:7(それは、私たちがキリストの恵みによって義と認められ、永遠のいのちの望みによって、相続人となるためです。) (1)私達の望みは天国にある。 (2)天国に行った時には天国の栄冠がある。 ▲結論 (1)神様の目標を、私たちの夢とするように。 (2)聖霊が臨まれる時力を受け証人(使 1:8)

現場地教会(2019年8月30日～2020年9月5日)

【賛美】「イエスわが王よ」

- 1) イエスわが王を賛美で迎えん 栄光の主の御座を もうけたまえ主よ
私は神のもの ゆえに神にささげん 御心のままにおさめよ 主イエスよ
2) イエスわが王よ ここに来られ われが主にささぐ 賛美受けたまえ
われは主のしもべ 主はわれらのきみ 主なるイエス来られ 賛美を受けたまえ

【使徒信条】

我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、おとめマリアより生まれ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、よみにくだり、三日目に死人のうちよりよみがえり、天にのぼり、全能の父なる神の右に座したまえり、かしこより来たりて、生ける者と死にたる者とを審きたまわん。我は聖霊を信ず、聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪のゆるし、からだのよみがえり、とこしえの命を信ず。アーメン

【メッセージ】 「CVDIPの旅程の生活」(テトス 3:1-8)

【讚美】 493 主イエスわれに命たまひ

【祈り】

①教会の祈りの課題

- ・元旦メッセージ:「サタンを踏み砕く」ローマ 16:20、
「次世代を生かす歩みとなる 30 年」ローマ 16:25-27
 - ・御国イザヤ牧師に聖霊充滿と 5 つの力が与えられるように。
- ②現場地教会の聖徒の中で欠席された方、問題、病にある方、新しい家族のために。
③現場地教会参加者の祈りの課題(集まった聖徒の祈り課題を付箋に記入)のため。

【フォーラム】

【祈り】

【主の祈り】

天にましますわれらの父よ。ねがわくは、御名をあがめさせたまえ。御国をきたらせたまえ。みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。我らをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。国とちからと栄えとは限りなくなんじのものなればなり。 アーメン

福音宣教教会 祈り題	1. 福音宣教教会(ローマ 16:20、25-27) 2. 主任牧師(使徒 6:4、アモ 3:7、創世記 18:17) 3. レムナント(イザヤ 6:13) 4. 癒し(使徒 19:8-20) 5. 日本神学校、東日本神学校(Ⅱ列 6:8-23) 6. 200 都市(創世記 41:36-38) 7. 1000 大学(使徒 19:9-10) 8. 日本総会教会(使徒 6:4、コロ 4:2-3) 9. 日本 8000 教会(使徒 17:1-3) 10. 本部、柳牧師(138、14、24、25、00、237) 11. 日本がキリスト教国家となる(使徒 18:9-10) 12. 世界 237 宣教、宣教師(マタ 24:14、使徒 1:8)
契約の祈り (主日礼拝)	1. サタンの奴隷から解放する王なるキリストの福音をくださり、この福音を宣教する日本キリスト教国家と世界宣教の絶対計画のために、Dream を成就してくださることを感謝します。 2. サタンは、罪を利用して、Dream の成就に向けて歩む絶対旅程を妨げますが、サタンの奴隷から解放した王なるキリストが、きよめて聖化してくださることを信じます。 3. 御言葉と祈りで聖霊様の豊かな働きを味わい、王なるキリストへの集中でサタンを打ち砕く王の権威で勝利し、CVDIP の成就を見る絶対旅程を歩む生活ができますように。
お知らせ	・伝道者コース：毎週月、火曜日(9月28日開始) ・夜間伝道弟子班：毎週火曜日 19:30～(9月29日～開始) 担当：鈴木文牧師
福音宣教教会 主管牧師：御国イザヤ 名古屋市中区栄 5 丁目 23-8 / tel:052-238-6003 主日(日曜)1 部礼拝 7:00 / 2 部礼拝 10:00 / 3 部礼拝 12:00	